



人の値うち 江口いと

いつかもんぺをはいて バスに乗ったら
隣座席の人は私を おばはんと呼んだ
戦時中よくはいた この活動的なものを
どうやらこの人は
年寄りの着物とされているらしい
よそ行きの着物に羽織りを着て
汽車に乗ったら
人は私を奥さんと呼んだ
どうやら人の値うちは
着物で決まるらしい
講演がある
何々大学の先生だと言えば
内容が悪くとも
人々は耳をすませて聴き
良かったという
どうやら人の値うちは
肩書で決まるらしい
名も無い人の講演には
人々はそわそわして帰りを急ぐ
どうやら人の値うちは
学歴で決まるらしい
立派な家の娘さんが
部落にお嫁に来る
でも生まれた子供はやっぱり
部落の子だと言われる
どうやら人の値うちは
生まれた所によって決まるらしい
人々はいつの日
このあやまちに気付くであろうか

じんけんの詩より

この詩は江口いとさん自身の体験をもとに書かれたものです。
江口さんは、愛媛県で生まれ育ち、25歳で結婚。二児の母親となつてすぐに、夫を戦争で亡くしました。その後、苦労しながら二人の子どもを育て上げます。
被差別部落出身という理由で、息子、孫の三代にわたって差別された江口さんは、生活の中から自然にあふれる思いや、部落差別に対する怒りをこの詩に込められています。
先入観や誤解は「偏見」を生み、「偏見」からは「差別」が生まれます。偏見をなくすために、相手の気持ちや考え痛みを感じる感性を大切にしたいものです。
江口さんは『部落に生まれたとて』という詩の中で、こんな一節を残しています。「恥じなければならぬのは、人を差別する淋しい心です。」と。

※北九州市人権推進センター「明日への伝言板」より抜粋

最近ではアンコンシャス・バイアス（無意識の思い込み・偏見）という言葉をよく耳にします。私自身もそうですが自分の思い込みや、自分の経験や知識の物差しで他者を判断しているのではないだろうかよく考えます。無意識による偏見・無自覚による差別（マイクロアグレッション）を引き起こすことがないように正しく知ることからはじめ、内面の向上を図り指針を持った生き方。自分をより深く見つめなおすきっかけにしたいものです。



* 申込先・会場は表記がなければすべて 御野交流館 (084-966-2424) です。* 講座の日程や内容が変更になる場合もあります

こうれいしゃこうりゅうじぎょう
高齢者交流事業

「That's amazingお茶会」

☆お点前に触れる機会を楽しみたいと思います。

☆初めて体験される方、外国人の方、大歓迎です。気軽にお越しください

と き：3月8日(土) 9:30~11:30

定 員：10人【申込必要 2月27日締切】

材料代：300円

※お茶をたてるという言葉がありますが、字は『お茶を「点」てる』と表現します。

お茶を点てる一連の作法のことを『お点前』と呼びます。

その漢字は「お手前」ではなく『お点前』と書きます。

移動図書館が来ます

【と き】3月18日(火)

10:50~11:20

【ところ】御野交流館
駐車場



ちいきこうりゅうじぎょう
地域交流事業

「日本語教室」

無料

※楽しく日本語を学び、文化交流などを行っています

☆と き：3月8日(土)・22日(土)

10:00~11:30

☆定 員：10人【申込必要】

せいと ぼしゅうちゅう
生徒募集中



☆国籍や年齢に関係なくだれでも参加でき、参加者のニーズに合わせ、内容を一緒に考えて行います。

☆毎月第2・第4の土曜日午前中にしています(祝日は、休み)

☆毎回の参加ができなくても、参加できる時に来てください

こんなことをしているよ

日本語の基本的な文字を読み書きできるようにする

☆日常会話や簡単な質問や答え・基本的な生活での会話の練習(買い物や病院、電話の対応など実際の場面を想定して) 日本文化(お正月、七夕) 礼儀作法の学習や、料理や工芸体験(和食づくり)、折り紙、書道、着物体験など)を通して日本文化を学ぶ

☆希望に応じて日本語能力検定に向けた学習をする

連絡先 御野交流館

(084) 966-2424